



# いのち、痛みに全力

地域医療により大きく貢献!!

## CONTENTS

- ・院長新年のご挨拶
- ・令和健康科学大学ご案内
- ・2人主治医制
- ・認定看護師活動紹介 生活支援部門
- ・訪問リハビリのご案内
- ・FMAP
- ・鏡開き
- ・YouTube公式チャンネル開設
- ・医療連携医紹介

VOL.50  
2022/Feb

いのち、痛みに全力

福岡和白病院 広報誌  
第50号 2022年2月発行



ホームページ  
<https://www.f-wajirohp.jp/>



Facebook  
<http://www.facebook.com/wajiro>



YouTube 福岡和白病院チャンネル  
<https://www.youtube.com/channel/UCdS7CXLP3wOz9g-xwivjzQ>



基本理念 | 手には技術、頭には知識、患者様には愛を

基本方針 | 高度医療 学問的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

チーム医療 患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。

地域医療 いつでもだれでも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。



## 医療連携医のご紹介

医療連携室だより

### つだクリニック

東区千早の商業施設ガーデンズ千早2階に「つだクリニック皮科・泌尿器科・アレルギー科」として5月に開業しました。参道入り口のヤマダ電機内「清原皮膚泌尿器科医院」より、ビル閉鎖に伴い移転開院しました。

分かりやすく丁寧な診療を心がけ、赤ちゃんから老若男女を問わず診療しています。

湿疹、水虫、イボなど一般的な皮膚科診療だけではなく、痒みに対しは特殊な中波紫外線(エキシマライト)治療を行っております。さらに最近では新たな飲み薬や塗り薬も増え治療にも幅が広がり、アトピー性皮膚炎・乾癬などの慢性疾患にも患者様に合わせた治療をやっております。



### つだクリニック

院長:津田 聰

診療科: 泌尿器科、皮膚科、性病、自由診療、脱毛  
住所: 福岡市東区千早3丁目6-37  
GARDENS CHIHAYA 2F

電話: 092-671-5588  
駐車場: 完備



受付

昨今頻尿や尿意切迫 夜間に起きるなど下部尿路の症状を訴える患者さんが増えてきています。前立腺肥大症や過活動膀胱だけではなく、夜間多尿など病態の解明も進んでおり、治療法も幅が広がり、個々の病態・症状をみて治療を行っております。ほか膀胱炎などの泌尿器科診療だけではなく、陰部湿疹や性病(尿道炎・梅毒など)など皮膚泌尿器科ならではの疾患も数多く見ています。

開業に当たり、お肌の悩みを抱える患者様のことを考え、一人一人のオーダーメードな治療を取り入れたいとの気持ちでピーリング・脱毛などスキンケアもやっています。またイボやホクロには炭酸ガスレーザーも、EDやAGAにも対応しております。治療方法も多様化しており、今まで以上に患者さんに寄り添い、幅広い診療を目標に邁進していくたいと思っています。

当院は土日も診療をしており、お肌の悩み・おしつこの悩みがある方は、気兼ねなくご相談下さい。混雑時の待合室の改善や密を避けるため、整理券システムを導入し、電話での呼び出しなど行っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~13:00	●	●	/	●	●	●	●
15:30~19:00	●	/	/	●	/	●	●

休診日: 水曜・祝日・火曜午後・金曜午後

### 交通アクセス

福工大前駅(JR)から徒歩15分  
和白駅(JR)から徒歩10分  
和白丘バス停(西鉄)から徒歩3分  
和白駅(西鉄)から徒歩10分  
福岡空港から車で約30分  
福岡空港から車で約30分

社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院

〒811-0213 福岡市東区和白2-2-75 E-mail info@f-wajirohp.jp

TEL.092-608-0001(代) 福岡和白 検索



災害拠点病院 開放型病院 地域医療支援病院  
基幹型臨床研修指定病院 日本医療機能評価機構認定病院  
地域がん診療連携拠点病院



# 令和健康科学大学

REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

一般選抜  
後期

2022/3/3(木)

願書受付期間

2022/2/7(月)~2022/2/18(金)

SCHOOL  
OF  
NURSING

看護学部  
看護学科  
定員80名

リハビリテーション学部  
理学療法学科  
REHABILITATION  
PHYSICAL  
THERAPY  
定員80名

リハビリテーション学部  
作業療法学科  
REHABILITATION  
OCCUPATIONAL  
THERAPY  
定員60名



# 開学

2022年4月

## 作業療法士の魅力

作業療法は **作業（生活行為）** の力を使って  
**“心と身体の健康”** を取り戻す医療職です



作業療法についてもっと詳しく  
知りたい方はこちら  
オーティくんと学ぶ作業療法見学ツアー▶



### お問い合わせ

〒811-0213  
福岡市東区和白丘2-1-12  
TEL: 0800-888-0053  
URL: reiwhs-u.jp



新年あけましておめでとうございます。

2年に及ぶ新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関しては種々の変異型の出現により、いたちごっここの様相を呈していますが、新型コロナウイルスは徐々に弱毒化しているのではないか、という推測がなされるようになってきた。ワクチン接種の普及に加えて、各種治療法の確立や新たな経口薬が承認されたなど、新型コロナウイルスと共に生じている状況になりつつあるのではない、という明るい期待が持てる新年になったと感じています。

さて、昨年は2月に2回目のクラスターを経験し、患者様が近隣の医療機関には多大なるご迷惑をおかけして誠に申し訳ありませんでした。しかしながら、この経験を活かし、また、福岡和白病院の能力の全てを發揮すべく、5月に新型コロナウイルス感染症重点病院の指定を受け、人工呼吸や人工肺による呼吸補助装置（ECMO）を必要とする重症患者さんの受け入れに特化した体制を構築しました。昨年末までに14名のECMO患者さんを始め、多くの重症患者さんを治療させていただき、福岡東部地区の新型コロナウイルス感染症治療の拠点の一つとしての役割を務めさせていただきました。また、新型コロナウイルス感染症の後

遺症に悩んでおられる患者さんの専門外来も開設させていただきました。福岡和白病院は従来より福岡地区における救急救命の拠点として年間に5000台以上の救急車の受け入れをさせていただいておりました。新型コロナウイルス感染の波が来ていた時に、新型コロナウイルス感染者の重症患者さんを受け入れとともに救急の灯を絶やすいために、不急な一般診療を抑制させていただきました。

11月には前立腺がん手術にロボット手術支援システムのダヴィンチを導入し、今後肺がんや直腸がんなどに後退していく予定にしております。また、当院は昨年4月より地域がん診療拠点病院の指定を受けました。がん診療本年も、手には技術、頭には知識、患者様には愛を、という病院の理念を推し進めて参りますので、宜しくお願い致します。



福岡和白病院  
院長 益田 宗孝

# 新年のご挨拶

に関しては、PET画像診断を含めた診断、治療（内科治療、外科治療、放射線

治療）、リハビリテーション、緩和ケア、相談支援セ

ンター、セカンドオピニオニ外、遺伝相談外来、と

いうがんに関して一貫した診療体制を確立しました。

診療体制を確立しました。

# 福岡 イメージング フィジオロジー研究会

当院からWebにて  
ライブ配信を行いました



令和3年12月11日に福岡イメージング・フィジオロジー研究会(FMAP)主催のライブデモンストレーションにカテーテル治療のライブ配信が開催されました。当院から循環器内科部長 荒川先生・同じく循環器内科医長 仲村先生の2症例をライブで配信しました。また、小倉記念病院 循環器内科副部長であります蔵満昭一先生も1症例をライブで配信致しました。

今回、医師以外にメディカルスタッフを含めた60名以上の方が参加されました。

今後も循環器内科一同、積極的に勉強会等に参加し一人一人の経験値を上げ、日々精進して参りますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

ぜんざいで  
温まる♪

令和4年  
1月11日

## 和白病院の鏡開き



1月11日は鏡開きの日です。和白病院では、患者様および職員へぜんざいの提供を行いました。患者様には夕食時のデザートとして提供し、病院食ではなかなか感じることのできない、ほっこり温まる甘味に、たくさんの笑顔が見られました。

(職員へ提供したものは、当院の管理栄養士が小豆から丁寧に煮て完成した、手作りのぜんざいです。ぷっくり膨れたお餅にこちらも喜びの声が聞かれ、皆さん温まって頂けたようでした。)

鏡開きはお正月に神様へお供えしていた鏡餅を食べることで、1年の無病息災を願う意味があります。鏡餅を長く飾り過ぎたり、食べずに処分したりせず、小さなかけらも残さず食べることが大切と言われています。(また、和白病院ではぜんざいの提供でしたが、きな粉餅やお雑煮、鍋等、お餅の食べ方は自由です。) まだまだ寒い冬が続くので、温かいおもち料理と体調管理で、心も体も健やかに過ごしたいですね☆

## 2人主治医制とは

厚生労働省が推進するこの取り組みはより安心・安全な医療の提供にむけて、患者さん1人に対し、当院の医師と地域のかかりつけ医が互いに連携しながら共同で継続的に治療を行うことです。



### 2人主治医制の仕組み

#### 福岡和白病院

- ・入院治療
- ・高度な検査や専門外来
- ・救急医療



#### 紹介

入院や専門的な治療が必要な場合に診療を依頼

#### 紹介状

#### 切れ目のない診療が可能

#### 逆紹介

病状が安定したら  
かかりつけ医に  
その後の診療を依頼

- ・治療経過
- ・検査結果
- ・お薬の内容
- ・その他

#### かかりつけ医

- ・日常的な診療
- ・健康管理
- ・定期処方

#### 受診の際は紹介状をお持ちください。

ご紹介時に患者さんへお渡しされる紹介状には、患者さんの病状や治療経過などが記載されています。当院での検査の重複を防ぎスムーズな治療を受けていただきます。



# 福岡和白病院の YouTube公式チャンネルを開設しました!!

新型コロナウイルスの影響から院内で開催していた多くのイベントが開催できない状況の中、イベント再開のご要望や、当院からお伝えしたいこともあります！ということで、皆さまに動画でご覧いただけるよう企画や動画制作の準備も進めています。まだまだ動画コンテンツの少ないチャンネルですが、今後もコンテンツの充実を目指して頑張りますので、ぜひともご覧いただきチャンネル登録をお願いします！

2021年に当院のYouTube公式チャンネルを開設し、当院スタッフによる「病気のことや健康維持に役立つ情報」などの配信を始めました。



## 訪問リハビリとは？

リハビリ専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）が在宅に訪問し、心身機能の維持・回復や、日常生活の自立支援、自宅内外の環境調整等を支援します。

### 当院 訪問リハビリにおける支援目標と取り組み



#### こんな悩みはありませんか？

- ・仕事や趣味を再開できるかな…
- ・通院は難しいが運動は続けたい
- ・自宅での生活が不安だな…
- ・大勢の人と関わるのは苦手…

### 当院 訪問リハビリの特徴

#### ●急性期医療に基づく全身管理

当院急性期を経験したリハビリ専門職が患者様の多様な状態にも対応します。

#### ●言語聴覚士による訪問リハビリ

言葉や嚥下の専門家がご自宅にお伺いします。

- ・訪問可能な地域…福岡市東区、糟屋郡新宮町、古賀市
- ・営業日と時間…月～金曜日 9:00～17:00

#### お問い合わせ

社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院  
☎ 092-608-0001  
※ご不明な点はお気軽にお問い合わせ下さい。  
●訪問リハビリ担当者：山口・片山

**訪問リハビリを活用してみませんか？**



在宅で安全な、安心した生活が送れるよう、最大限に支援します！！

## 「生」を真剣に支える

コロナ禍で痛感した看護の可能性に挑戦し続けます。

「食べる」とはいのちの源となり、欲求を満たし幸せを感じます。人生の最期まで「食べる」を支援します。



「排泄」が保たれることは人としての尊厳が保たれることです。その人らしさを大切にケアを行います。

## 「生きる」と「生活する」について考える 生活支援チーム

脳卒中リハビリテーション看護、摂食嚥下障害看護、皮膚・排泄ケアの3分野の認定看護師で生活支援チームとして活動しています。

患者様が入院生活を送る上で大切な5つの項目に対してアプローチし「生きる」と「生活する」について考えていきます。

